

選挙公報

安中を明るく 元気なまちに！



目指します

- 一、安心・安全防災のまちづくりの推進
- 一、教育環境・子育て応援の充実
- 一、医療・介護支援の充実
- 一、自然とふれあう観光PR

〜ごあいさつ〜

この度、初挑戦させていただくことになりました。「二人を大切に」をモットーに、お一人お一人に寄り添い、女性の立場から声を上げ、安心して住みよいまちづくりを目指し懸命に働いてまいります。

皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。



公明党公認 ながしま陽子

若さと情熱で誇れるまちに！

プロフィール

昭和50年 安中市西部に生まれ、昭和63年 豊田高等学校卒業  
 ◎平成3年 安中市立第二中学校教員  
 ◎平成6年 前橋商業高校教員  
 ◎平成11年 大塚文化大学法学部卒業  
 ◎平成16年 安中市に帰郷し、家に仕事  
 ◎平成24年 安中市議会議員選挙 第4回 選挙区 議員  
 ◎平成29年 安中市議会PTA本部役員  
 ◎平成30年 高崎子育て協会 副会長

◆現在  
 安中市青年会議所シニアクラブ 会員  
 安中市商工会青年部 部長  
 安中市職工会工友会 副会長  
 安中市観光協会 理事  
 安中市観光協会 副理事  
 安中市観光協会 副理事  
 安中市観光協会 副理事

◆家族 妻・長男・長女(4人)

ホームページfacebookもご覧ください。  
 小林かつゆき後援会 検索

- 1 観光地としてのまちづくり！  
安中市観光協会と連携を強化し、観光振興や鉄道遺産、秋田県産物など、多くの観光資源のPRを行います。
- 2 教育の先進自治体を目指す！  
いじめや不登校を減らす小中一貫教育や、ICT教育、英語、プログラミング授業の導入などの積極的な取組を促します。
- 3 子育て支援の充実を！  
病児保育や、学童クラブ、子ども食堂の充実、塾代の支援など、安心して子どもを育てられるまちをつくりたい。
- 4 企業が元気なまちへ！  
地域に仕事があれば人口も増えます。企業誘致や、創業支援など企業が元気なまちをつくりたい。
- 5 持続可能な財政の健全化を！  
公共施設のあり方などを定め、より効果の良い財政運営を目指します。公立病院の財政健全化は不可欠です。
- 6 福祉の充実を！  
高齢者や障がい者の方々が安心して暮らせるようなまちづくりを目指します。

ごあいさつ

現在、安中市の人口は6万人を割っており、40年後には3万人を下回ることも予想されています。実際に街中を歩くと、空家の多さに驚かされます。また、財政の悪化も指摘されており、経常収支比率が100%を超える年度も出てきています。しかし、そのような多くの課題を解決し、魅力あるまちにしたいと考えています。そのためには、市民の皆様が「安中市に住んでみたい」と感じなければなりません。市民の皆様が「不便」の解消や「まちづくり」の推進に協力していただくことが、まちづくりの第一歩です。

小林かつゆきの行動指針



こばやし 小林 かつゆき 43歳 無所属

人口減少が進む中 市民の暮らし、福祉を守ります！

- ★小・中学校給食費完全無償化をめざします。  
子どものいる家庭の貧困率13.6%。食育として重要な学校給食に格差を持たせません。(県内11市町村が完全無償化です。)
- ★介護・医療の負担を軽減させます。  
当面、資産割、均等割・平等割の見直し等で、国保税の引き下げを求めます。不足している特別養護老人ホームの増設・増床を。★少子化対策として子育て支援の拡充を。  
出生祝い金制度の新設。  
高校卒業までの医療費無料化。
- ★公立確水病院の立て直しをはかります。  
経営形態の見直し等、抜本的な改革を求めます。訪問診療、訪問看護、訪問リハビリの拡充など。
- ★安心、安全な地域環境をつくりたい。  
遠丸団地の再整備(県有地含む)を求める。洪水防止のため、河川の堆積物の除去を提言する。
- ★地域の産業振興で元気なまちをつくりたい。  
信越線駅と富岡(世界遺産など)をつなぐバス路線の新設で市民の利便性向上と観光客増を。住宅リフォーム助成の増額。
- ★市庁舎建て替え問題は、既存施設の活用と現地での改修・改築を。

【略歴】  
 ◇1953年6月生まれ  
 ◇群馬整肢療養園、大泉寺いずみ保育園勤務  
 現在、市議会福祉民生常任委員会委員  
 住所：安中市安中 954-1



日本共産党 桜井ひろ江

誰よりも安中 誰よりも行動全力投球！

- 略歴
- 県立富岡高等学校卒業
  - 法政大学工学部卒業
  - 安中市PTA連合会会長歴任
  - 高崎商大附属高校父母会会長歴任
  - 安中市消防団六分団分団長
  - 安中市議会議員 議会運営委員長
- ◎現場主義  
いち早く市民のむとに!!
  - ◎教育  
・学習到達度に応じた学習指導  
・いじめは絶対許さない
  - ◎福祉  
・買い物弱者のためのデマンド交通の拡充  
・子育て支援
  - ◎観光・産業  
・富岡市、軽中沢町との観光連携  
・企業誘致



今井 としひろ

安中を元気にしたい 一心なのです

私におまかせ下さい

今こそ変えませんか…一緒に!!

安中市の未来のために実施しなければならない事業についての提案

福田幸一プロフィール

1954年生まれ  
 富岡高校卒業  
 駒沢大学英米文学科卒業

職歴  
 旅行業、旅館業、福祉職に携わる

趣味  
 山歩き、クラシック音楽鑑賞

資格  
 中学校・高等学校 教員免許  
 一般旅行業務取扱主任者  
 わな兼免許  
 レクリエーション介護士2級

- 一、観光立市として雇用の創出、地域の活性化、過疎化の防止、市の財政の安定化へ  
安中市全体を「テーマパーク」として観光資源の有効な開発を行えば観光立市として成功を収めます。  
二、介護や生活支援を必要とする方々にやさしい体制づくり  
住民の労働力を無償(た)と考えるのは時代錯誤で、今や高齢化社会となり回覧板や配布物はほとんど高齢者が回覧や配布に歩いている状況です。私は介護の経験から高齢者の負担をなくすためにこれらを徐々に減らすべきと考えます。
- 三、政策はストーリー(物語)として筋道をつけてこそ実現する  
産業を創出する(観光立市)→雇用の創出(地元)の産業を担う→活性化すると税収が増える→福祉の充実→人口増加につながります。
- 四、議員報酬を日当制に!  
県内自治体で二番目に高い財政の建て直しには議員員自ら先頭に立ち身を切るべきではないでしょうか。五、知恵を出し合っって市の資源を十分に生かす短期、中期、長期の執行計画と予算の計画を作る  
事業を単発で行わず関連する事業を一環して行う。六、地域の住民の生活上の困り事に早く気付き改善に取り組み若者から高齢者迄幅広い世代が安心して暮らせるまちづくりを  
例えば冬の積雪した路面に土や砂を撒く代わりに融雪剤の散布で雪に関する苦情は解決します。



福田こういち 64歳

田中しんいちの政策アピール!!

- 1 西毛広幹道の整備促進とまちづくり
  - 2 少子高齢化対策と社会福祉の充実
  - 3 教育の振興と生涯学習の推進
  - 4 観光振興による地域の活性化
  - 5 農林業の環境整備と振興
  - 6 行財政改革の推進
- 私は、十九年間の貴い経験を活かし、夢と希望のある市政をめざし、六項目について政策提言を致します。
- 何卒、市民皆様の変わらぬご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



田中しんいち

1 高齢者対策

- 買い物難民対策 ▶ 乗合タクシーの導入
- 高齢者の生きがい対策 ▶ 子ども達の育成人材活用、観光客向けみちの駅の適地開発
- 元気な体の維持対策 ▶ 健康プログラムの見直し

2 産業改革

- 農林水産業の活性化 ▶ 特産物のブランド化、行政主導のPR強化
- インターネット販売の強化 ▶ 行政主導の販売インターネットサイトの構築
- 観光客の消費促進 ▶ 農林水産業の観光化、磯部温泉・鉄道むら等の観光施設活性化

3 人を呼ぶ策

- 西毛地域の表玄関機能活用 ▶ 安中橋名駅停車便数増加
- JR東日本、高崎市と連携 ▶ アクセス道路整備拡充
- 観光客の誘致 ▶ レール&観光バスネットワーク、駅前運動広場等施設活用による大会誘致

すぐやる 必ずやる 出来るまでやる これが私の座右の銘です



ふるおや 茂 (無所属)

今、安中市が安中市であるためにやるべきこと!!

- 人に誇りを、街に活気を。
- このチャンスに力を合わせ 飛躍するまち安中市へ!
- もっと安中市を売り込め  
 そして、安中市に人を呼び込め
- 安中が変わる!!
- 財政の建て直し(財源確保・無駄を省く)
  - 企業誘致推進と同時に通勤費補助を
  - 医療の建て直し・医療・福祉の連携
  - 西毛広域幹線道路を活かしたまちづくり
  - 原石を活かした魅力のある観光の推進
- 昭和54年11月3日生(39才)  
 東横野生まれ東横野育ち  
 安中市立東横野小学校卒業  
 安中市立第二中学校卒業  
 前橋育英高等学校卒業  
 青山学院大学卒業  
 エス・シー株式会社  
 安中市議会議員
- 遠間大和



とよま 遠間やまと